



＝ CSA ラオス訪問団派遣 ＝

アジア連帯委員会(CSA)は、1995 年以来、ラオスの教育支援を目的に 13 の小・中学校と高校生のための寮を 1 カ所建設してきました。今回の訪問は、第 14 校目に当たるシェン・レーナー村小学校の引渡し式と昨年 3 月に引き渡したコアンティヌン(クッチナン村)小学校の 1 年後検証を目的に訪問したものです。新しい小学校の引渡式は 3 月 16 日に行いました。

今回の訪問ではこのほか、ラオス、タイの関係省庁への表敬訪問とソムサバット村小学校(第 4 校目の学校・1998 年建設)サンティパーブ高校寮を視察しました。



訪問団の構成			
伊藤 祐 禎	CSA 会長	佐藤 和 美	全郵政東京地本 副委員長
打田 照 純	CSA 副会長	嶋 勝 典	建設連合・大末建設労組
石崎 昭 夫	CSA 事務局長	全郵政東京地本代表団	8 名



こわれかけた橋を渡る代表団

学校引渡式

シェンレーナー村学校は、ビエンチャンから 90 キロほど離れたビエンチャン自治区パクグム地区の丘陵地帯にあります。

工事車両の通行などで、さらに痛んでしまった橋を歩いて渡ったりして、ビエンチャン

から約 2 時間で会場に到着しました。

花束を手に緊張の面差しで並ぶ生徒と白い壁、赤い屋根の校舎が代表団を迎えてくれました。広い校庭には回転木馬、出店、野外ステージが並び、スピーカーからは今風の音楽も流れ、祝賀ムード満点です。



5 年生の生徒に迎えられて



全景

国連基準で建設

学校は、5 教室、1 教員室、トイレ、井戸完備。全長 42m、全幅 8mの平屋建てです。1 教室は 7m × 6 m (教員室も同じ) のほぼ四角形。屋根はトタン板。この大きさと素材は、国連難民高等弁務官事務所 (UNHCR) が定めた、いわゆる「国連基準」といわれるものに従っています。黒板は粗悪なベニヤ板に黒いペンキを塗ったようなもので、決して見やすいものではありませんでした。

このあたりにもラオスの教育への関心の深度を見たような気がしました。椅子は長椅子式で、これに合わせた机とともに、かなり重い木でできています。



新しい井戸に大人も子供も



トイレ



あいさつをする伊藤会長 (向左) と佐藤副委員長

「ときれいにして、長く使ってゆきたい」と感謝の言葉を述べました。

その後、恒例のテープカットとラオス伝統儀式のバーシーが催されて学校引渡しセレモニーが終了しました。

代表団一行は、日本の歌を紹介したり、ラオスの民族舞踊の輪に入り踊ったり、子供達と玉入れに興じたりしてラオスの人々と友好を深めました。

また、文房具、運動用品のほかメインドナーである全郵政東京地本のロゴ入り掛時計を学校に贈りました。

学校が村の中心になるように

伊藤会長が「この学校を中心として文化の花を咲かせて欲しい。そして、見違えるような学校になることを祈ります。皆さんの幸せを心から祈ります」と挨拶。またドナーを代表して全郵政東京地本の佐藤副委員長が団員を紹介しながら「大切に使って欲しい」と挨拶しました。

校長先生は「村の文化を大事にし、学校をも



村人、生徒、父兄が...

一年後点検

3月17日午後3時過ぎ、ルアンパバン県クッチナン村のコアンティヌン小学校を視察し、1年後点検を行いました。

この小学校は、2003年3月にラオス側に引き渡した学校で、昨年10月に訪問したときは各教室に大小の雨漏りの後が何ヶ所もありました。今回はその場所に白い塗料が塗られていました。屋根の修繕もしたとのことだが、外見では、どこを修理



記念植樹をする伊藤会長（右）と佐藤全郵政東京地本副委員長（左）

したのか分かりませんでした。

アジア連帯委員会は、建設資金の90%を完成した時点で支払い、残りの10%は、1年後の点検で、特に問題が無ければ支払う契約をしています。今回の訪問はこのための訪問でした。

落成1周年を記念して植樹を行うとともに、ふきの会寄贈のサッカーボール、バレーボール、縄跳び、ノートなどを学校に寄贈しました。



ママさん先生の姿も...

全郵政東京の熱き想いが

ラオスの子どもたちに届きました！

～CSA14番目小学校引渡式に参加して～

全郵政東京地本・副委員長 佐藤 和美



全郵政東京のペナントを手渡す筆者（向右）

全郵政東京は、ボランティア活動を一層推進するため、2年前に開催した地方大会に於いて、「東京地本独自でラオスの子どもたちに小学校一校を贈る」ためのカンパ活動の展開を決めました。

それ以降、組合員からカンパ金を募り、フリーマーケットでの売上金をカンパ金とするなどの活動を展開した結果、その活動が実を結び、小学校引渡式の運びとなりました。

全郵政東京がラオスの子どもたちに贈る小学校は、アジア連帯委員会として14番目の学校になります。ラオスの首都ビエンチャン自治区、パクグム地区、シェンレーナー村

に3月1日完成した小学校の引渡式には、全郵政東京代表団がCSAメンバーとともに参加しました。

ラオスの気候は暑期にあたり、連日 30 度を超えるとのことで、引渡式も朝から雲一つ無い快晴で絶好(?)の天候でした。朝 7 時 30 分にマイクロバスでホテルを出発しましたが、案の定、途中の危ない橋は無修理の状態であったため、橋の途中で引き返し歩いて渡る貴重な体験をしました。

小学校の全容が見えた時には全員で拍手をし、今日までの活動の成果をしっかりと確認しました。小学校の周辺は伐採できれいに整地され、小学校の前には村人総出による引渡式の準備ができており、私どもの到着に併せ、小学校 5 年女子生徒が制服姿で全員に花束を贈呈する演出もありました。

小学校は、5 教室と校長室からなる 1 階建てです。小学校の裏には、トイレも建てられ、驚いたことに小学校のすぐ近くには、小学校建設を契約した 11 月に訪問した時には無かった新しい民家が数軒できており、小学校を中心とした村づくりが始まっていることを感じました。また、小学校の中央の壁には、全郵政東京を中心に、アジア連帯委員会、ラオス労働社会福祉省のロゴマークが掲げられていました。

小学校の引渡式には、子どもから大人まで村人総出で参加しており、中には民族衣装を身にまとった女性の姿もありました。ライフル銃所持の警官にガードされた引渡式は、村長のあいさつで始まり、引き続き校長、伊藤 CSA 会長、そして私がいさつをし、その後にテープカットが行われました。

「バーシー」はラオスの伝統文化で、祭りや大切な催しの時に長老による村の平和と参加者の健康を祈願し、その後に酒と歌や踊りを行う儀式とのことです。長老のお祈りに引き続き、私どもの手首に村人が代わる代わるお祈りとともにヒモを巻いてくれました。また、その途中に 40 度の強いお酒を何杯も一気に飲ませ、踊りの輪の中に私どもを引き入れる儀式が延々と猛暑の中続けました。

このような大歓迎の中、子どもたちとの玉入れや日本の歌を披露するなど、中には記憶をなくす者がいましたが、参加者全員大感激の中、無事引渡式は終了しました。

今回訪問して強く感じたことは、教育は世界共通して国造りに欠かせないものであり、ラオスには学校不足で、満足に教育を受けられない子どもたちがまだ数多くおり、このような支援活動を引き続き展開しなければならないことです。

今後とも私たちは、全郵政東京が贈った小学校を温かく見守っていくとともに、アジ

ア連帯委員会の一員として、積極的に支援活動を展開していくつもりです。

＝CSA 常任理事＝



新校舎の前で

CSA のラオス支援 10 年

＝ 小学校 13 校 中学校 1 校 高校寮 1 棟 を寄贈 ＝

CSA は 1995 年以降、ラオス復興支援として、帰還難民居住地に小学校 13 校と中学校 1 校を建設支援しました。また人材育成の一助として、遠隔地の高校生のために高校寮の建設と寮生支援を行ってきました。皆様のあたたかいご協力に心から感謝しご報告いたします。

ラオス国内図



ナラオ村小学校
手渡式：平成 13 年 4 月 6 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：950 人程度

トンパンビライ村小学校
手渡式：平成 14 年 4 月 18 日
建設地：ルアンパバーン県
児童数：264 人

コアンティヌン(クッチナン村)
小学校(全郵政九州地本特定校)
手渡式：平成 15 年 3 月 27 日
建設地：ルアンパバーン県
児童数：373 人

クッサンバット村小学校
手渡式：平成 7 年 5 月 24 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：227 人

ホンガム村小学校
手渡式：平成 8 年 2 月 15 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：550 人

コンケオ村小学校
手渡式：平成 9 年 2 月 14 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：337 人

ソムサバット村小学校
手渡式：平成 10 年 3 月 25 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：409 人

ナカン村小学校
手渡式：平成 10 年 3 月 25 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：427 人

トナミ村小学校
手渡式：平成 11 年 4 月 28 日
建設地：ボリカムサイ県
児童数：510 人

ポンサイ村小学校
手渡式：平成 11 年 4 月 29 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：526 人

ホアナ村小学校
(セントル硝子労組特定校)
手渡式：平成 12 年 4 月 25 日
建設地：ルアンパバーン県
児童数：675 人

ラドクオイ村中学校
手渡式：平成 12 年 6 月
建設地：シンクウワン県
児童数：周辺 3 村の中学生

サイウドム村小学校
手渡式：平成 12 年 6 月
建設地：ボケオ県
児童数：338 人

シェンレーナ村小学校
(全郵政東京地本特定校)
手渡式：平成 16 年 3 月 16 日
建設地：ビエンチャン県
児童数：180 人

高校寮(90名)
手渡式：平成 14 年 12 月 8 日
建設地：ルアンパバーン県ルアンパバーン市
サティン^ンン^ン 高校敷地内
入寮生：52 名

第75回メーデー中央大会に参加！！



CSAは平成16年4月29日(祝)代々木公園で行われた連合主催「第75回メーデー中央大会」にNGO/NPO団体の一つとして参加。初夏を思わせる晴天に恵まれ、会場入口近くのテントで、昨年同様パネル展示やビデオでの活動紹介、またパンフレットの配布を行いました。

労働者の祭典であるメーデーへのNGO(非政府組織)NPO(非営利組織)の参加は今回が3回目になります。会場は楽しいイベントやスタンプラリーでにぎわい、昨年を上回る参加者がCSAテントを訪問されました。カンパにも多くの方のご協力をいただきました。

皆さまのご協力に感謝申し上げます。



ラオス協会便り

平成16年4月18日、在日本ラオス協会主催の「ラオス正月祭」が神奈川県愛甲のラオス文化センターで行われました。伝統の仏教儀式やバーシー式が行われました。

CSAからは石崎事務局長が出席しラオスの人々と「ラオス正月」を祝いました。



在日本ラオス文化センター



事務局長あいさつ

日本定住のベトナム人や日本人120名が参加し、伝統儀式や民族舞踊で交流を深めました。CSAからは事務局長が出席し、お祝いの言葉を述べました。

ベトナム協会便り

平成16年4月25日(日)東京港区三田の友愛会館で、日本在住ベトナム人協会主催の「ベトナム建国記念日の祝賀交流会」が開かれました。



ベトナム民族舞踊

遠隔地高校生支援事業

サンティパーブ高校寮第 期生支援！！



生徒たちに迎えられて寮へ

ラオス訪問団一行は3月17日夕刻、サンティパーブ高校の寮生と歌と踊りなどで交流を図りました。

この寮は、遠隔地に住み、なおかつ貧困のため高校に通学できないような子供たちを支援するために、2年前(2002年12月)に寄贈したものです。

現在、アジア連帯委員会の支援を受けている生徒は、2年生23人、1年生29人です。

簡単な夕食会を催し、ここでもバーシーが行われました。また、寮生にジャージや運動用品などを寄贈しました。ジャージは、UIゼンセン同盟友愛の丘からの寄贈品ですが、市内の親元から通っている高校生と比べ、着替えもままならない寮生へのあたたかい贈り物となりました。



さっそくジャージをきてもらった

役員交代について

以下の方々が交代されました。旧役員の方々には心からお礼申し上げます。

団体名	(退任役員)	(新任役員)
明治安田生命保険相互会社	浦 和彦	溝口 喜之 組織開発法人部法人営業部長
海員組合	三尾 勝 <small>みお</small>	山口 守 総合政策部長
自動車総連	津久田 昌浩	高橋 正典 組織・政治局部長

学校建設募金について

次の方々からご協力をいただきました。こころよりお礼申し上げます。

(平成15年8月1日～平成16年4月30日)

金杉 秀信様 --- 203,000円	黒沢 洋司様 ----- 1,000円	加藤 圭二様 ----- 1,000円
大西 光子様 ----- 1,000円	野田ひろ子様 ----- 3,000円	西藤 和吉様 ----- 1,000円
浅利 武男様 ----- 2,000円	山口 直也様 ----- 1,000円	桑原 竜介様 ----- 1,000円
山根 隆治様 ----- 20,000円	及川 慶恵様 ----- 1,000円	竹内 康博様 ----- 1,000円
川原崎明子様 ----- 2,000円	木付 太郎様 ----- 1,000円	横山 洋範様 ----- 1,000円

土井 優作様 ----- 1,000 円	堀江 渥子様 ----- 1,000 円	溝口 喜之様 ----- 1,000 円
大鶴 直樹様 ----- 1,000 円	西澤昇治郎様 ----- 1,000 円	山田 行雄様 ----- 1,000 円
浜松 文夫様 ----- 1,000 円	草野 忠義様 ----- 1,000 円	花井 圭子様 ----- 1,000 円
大岡 功治様 ----- 2,000 円	高橋 由夫様 ----- 1,000 円	加藤 順一様 ----- 1,000 円
檜原 孝尚 怜子様 - 2,000 円	三郎丸智子様 ----- 1,000 円	相馬 末一様 ----- 10,000 円
森田 晃次様 ----- 3,000 円	福岡 憲夫様 ----- 1,000 円	伊藤 祐禎様 ----- 30,000 円
第 74 回メテ`-参加者様 -----7,435 円	第 一 貨 物 労 組様 ----- 30,000 円	
全 日 本 空 輸 労 組様 -----50,000 円	交 通 労 連 中 国 総 支 部 様 ----- 10,000 円	
会 津 タ ク シ ー 労 組 様 -----3,000 円	” 第 41 回 キ ャ ン プ 交 流 会 様 ----- 40,100 円	
サ ン デ ン 交 通 労 組 様 -----10,000 円	交 通 労 連 関 西 総 支 部 様 ----- 55,000 円	
刈 谷 自 動 車 学 校 労 組 様 -----1,000 円	全 郵 政 群 馬 西 支 部 様 ----- 1,000 円	
全 郵 政 小 矢 部 地 方 支 部 様 -----2,000 円	” 柏 崎 支 部 様 ----- 3,000 円	
建 設 連 合 愛 知 県 連 様 -----5,000 円	岡 電 ク ラ ブ 労 組 様 ----- 3,000 円	
全 郵 政 大 阪 中 央 局 支 部 様 -----1,000 円	造 船 重 機 労 連 親 睦 会 様 ----- 64,598 円	
全 郵 政 尾 張 支 部 様 -----1,000 円	全 郵 政 信 越 郵 政 支 部 様 ----- 1,000 円	
近 鉄 物 流 労 組 様 -----10,000 円	北 海 道 西 濃 運 輸 労 組 様 ----- 5,000 円	
北 海 道 車 輜 運 送 連 合 様 -----1,000 円	中 越 交 通 労 組 様 ----- 5,000 円	
三 八 五 労 組 様 -----10,000 円	国 土 交 通 省 職 組 様 ----- 5,000 円	
U I ゼ ン セ ン 同 盟 福 井 県 支 部 様 -----30,000 円	全 郵 政 名 古 屋 北 部 支 部 様 ----- 10,867 円	
全 郵 政 福 井 中 央 支 部 様 -----10,000 円	岸 和 田 観 光 バ ス 労 組 様 ----- 3,000 円	
山 形 ゼ ロ ッ ク ス 労 組 様 -----1,000 円	コ ニ カ 労 組 様 ----- 10,000 円	
徳 島 県 友 愛 連 絡 会 様 -----3,000 円	国 土 交 通 省 職 組 近 畿 地 本 様 ----- 5,000 円	
U I ゼ ン セ ン 同 盟 徳 島 県 支 部 様 -----3,000 円	全 郵 政 深 川 支 部 様 ----- 5,000 円	
全 郵 政 岐 阜 市 郵 労 支 部 様 -----1,000 円	交 通 労 連 東 北 地 方 総 支 部 様 ----- 10,000 円	
” 神 戸 貯 金 事 務 セ ン タ ー 支 部 様 -----1,000 円	全 郵 政 南 加 賀 支 部 様 ----- 10,000 円	
北 海 道 中 央 バ ス 労 組 様 -----10,000 円	全 郵 政 東 京 地 本 様 ----- 4,156,320 円	
国 土 交 通 省 職 組 東 北 地 本 様 -----5,000 円	東 電 労 組 群 馬 総 支 部 様 ----- 57,752 円	
国 土 交 通 省 職 組 九 州 地 本 様 -----2,000 円	航 空 連 合 様 ----- 10,000 円	
全 郵 政 栃 木 南 特 定 局 様 -----7,000 円	J F E ス チ ー ル 本 社 労 組 様 ----- 10,000 円	
環 境 エ ン ジ ニ ア リ ン グ 労 組 様 -----5,000 円	F A 共 済 会 様 ----- 25,000 円	

輸送募金について (平成 16 年 2 月 1 日 ~ 4 月 30 日)

サービ 連 合 関 東 地 連 様 -----30,000 円 F A 共 済 会 様 ----- 25,000 円

ア ジ ア 連 帯 委 員 会 (C S A)

〒 1 6 0 - 0 0 2 2 東 京 都 新 宿 区 新 宿 6 - 2 9 - 5 吉 田 ビ ル 3 0 1

Tel: 03-3204-6015 Fax: 03-3204-6035 E メール: info@ngo-csa.jp

ホームページ www.ngo-csa.jp